

# シリーズ 三郷学

## 〈三郷学の視点②〉

### 三郷学の視点

#### 7. 資源(地理、地勢…三郷の風景)

三郷市は自然景観に恵まれたまちです。

朝もやにつつまれた江戸川の河川敷では、野球やサッカーなどスポーツをする人の大きな声とともに、ひばりのさえずりも聞こえます。夕陽に浮かぶ黄昏の中川では、ポピーなどの花壇づくりが行われ堤防からはつくばエクスプレスの雄姿を眺めることもできます。緑あふれるみさと公園や市の表玄関である三郷中央駅前のおどり公園では、四季を彩る花々が咲き、訪れた人々にやすらぎと元気をもたらします。

また、江戸川堤防など市内の高所からは、冬のこの時期、富士山、秩父連峰、日光連山、筑波山などの山々を望むことができます。これらの風景は、関東平野の中心に位置し、川に囲まれているという、三郷の地理的、地勢的条件により見ることのできる風景です。いま三郷では、三郷の風景という地域資源をいかしたまちづくりがスピード感を持って進められています。その取り組みは郷土を一層魅力的なものとし、三郷のまちに元気をもたらします。

